

「札幌版次世代住宅基準」の策定に向けた取組み体制と検討スケジュール案

「札幌版次世代住宅基準」に関する技術検討会議

- 1 会議目的
札幌市では温暖化対策として、家庭部門で消費される暖房エネルギーの削減が課題となっており、パッシブハウスをはじめとした高断熱住宅の普及が効果的と考えている。
この検討会議では、対象を新築住宅だけでなく、大半を占める既存住宅をも視野に入れ、札幌市内の住宅が目標とすべき次世代の省エネルギー基準(「札幌版次世代住宅基準」)を策定するため、所要の検討を行う。
- 2 検討内容
(1) 札幌版次世代住宅基準(案:事務局提案モデル)に対し、各委員の専門的な立場から検証を実施
(2) 提案モデルの普及に必要な課題等を整理しながら、「札幌版次世代住宅基準」(会議案)を決定
- 3 検討の進め方(案)
(1) 目標とすべき省エネルギー性能や対象住宅の範囲など、目標・戦略の検討
(2) 北方型住宅ECO、パッシブハウス、既存断熱改修など各種技術の検証と課題整理
(3) 新築・改修モデルの設定(複数)と費用対効果の検証、法的課題等の整理
(4) 普及促進に向けた誘導施策のあり方検討(既存補助制度の見直し、性能表示制度の新設等)
(5) 「札幌版次世代住宅基準(検討会議案)」の決定
- 4 委員構成(10名)
技術検討に必要な学識経験を有する委員(有識者): 5名
技術検討に必要な庁内関係部局の委員(部長職): 5名(環境局1名、経済局1名、都市局3名)



「札幌版次世代住宅基準」に関する関係課長会議

- 1 会議目的
技術検討会議の検討事項に関し、事務局が作成する議題、議事録、最終報告書の確認および解決に向けて庁内調整が必要な重要課題の協議を行う。
- 2 検討の進め方
(1) 報告事項(議題・議事録)の確認(電子メールにより確認)
(2) 庁内調整等が必要な重要課題の確認、対応策の確認
(3) 技術検討会議最終報告書の確認、次年度に向けた取組み方針の決定
- 3 委員構成(庁内関係課長6名)
環)環境都市推進部2名、経)産業振興部1名、都)市街地整備部1名・建築指導部1名・建築部1名



普及に向けた施策の検討(2011年度予定)

検討事項

- (1) 札幌版次世代住宅基準に基づく性能表示システムの検討(見える化)
- (2) インセンティブの付与(補助等)の制度化
- (3) 建築基準法に基づく制限の緩和検討
- (4) 市有建築物への技術の応用

第1回 9月14日(火)

- 顔合わせ、要綱確認、座長選出
会議の進め方について
~目標とすべき省エネルギー性能、対象住宅範囲など目標、戦略の検討~
- ・札幌市温暖化対策推進ビジョン(案)における住宅についての考え方
 - ・民間住宅の現状と住宅に関する主な支援制度
 - ・対象住宅の範囲と高断熱住宅技術(新築・断熱改修)の現状比較

今回の開催日は、会議終了時に調整し、後日確定日を電子メールで連絡



第2回 11月上旬

- [提案] 高断熱住宅技術(新築・断熱改修)の現状比較と札幌版次世代住宅基準(新築素案)の提示
[検証] 新築素案に対する意見交換・課題整理



第3回 12月

- [提案] 札幌版次世代住宅基準(新築素案)の修正案の提示
[提案] 札幌版次世代住宅基準(断熱改修素案)の提示
[検証] 断熱改修素案に対する意見交換・課題整理



第4回 1月

- [提案] 札幌版次世代住宅基準(断熱改修素案)の修正案の提示
[検証] 札幌版次世代住宅基準(新築及び断熱改修素案)の普及に必要な課題の整理
- ・費用対効果の検証(インシャルコスト、ランニングコスト・エネルギー消費量)
 - ・法的課題等の整理、CO2排出削減量等
 - ・普及促進に向けた誘導施策のあり方検討(既存制度の見直し、性能表示制度の見直し)



第5回 2月

- [提案] 札幌版次世代住宅基準(新築及び断熱改修素案)の再修正案の提示
[検証] 札幌版次世代住宅基準(新築及び断熱改修素案)の普及に必要な課題の整理(その2) ()と同じ
[提案] 市有建築物の断熱改修提案
[検証] 提案に対する意見交換・課題整理
[提案] モデル(案)普及によるCO2排出量削減効果のシミュレーション
[検証] シミュレーション結果の評価



第6回 3月

- [提案] 札幌版次世代住宅基準(最終案)
[会議決定] 札幌版次世代住宅基準(案)の決定